



セミナー情報

2016年10月 セミナー一覧

2016.10.4 (火) | セミナー

幾何セミナー (15:00-16:30【会場: 数学棟305】)

講演者: 石田 裕昭 氏 (鹿児島大学)

題目: 極大なトーラス作用を持つ複素多様体について

概要:

M を連結な実多様体, G をコンパクトトーラスとし, M に効果的に作用しているものとする. $\dim G + \dim G_x = M$ を満たすような M の点 x が存在するとき, このトーラス作用は極大であるということにする. 本講演では, 極大なトーラス作用をもつ複素多様体の分類について述べる.

幾何セミナーの情報はこちら [🔗](#)

2016.10.11 (火) | セミナー

幾何セミナー (15:00-16:30【会場: 数学棟305】)

講演者: 前田 吉昭 氏 (東北大学知の創出センター)

題目: 非可換一葉双曲面とその上の*-指数関数

概要:

厳密変形量子化による非可換一葉双曲面を構成する。その上の*-指数関数の具体的な構成と特殊関数との関係を調べる。

幾何セミナーの情報はこちら [🔗](#)

2016.10.13 (木) | セミナー

応用数学セミナー (16:00--17:30【会場: 合同A棟801】)

講演者: 菊池 弘明 氏 (津田塾大学 学芸学部)

題目: 指数型非線形項をもつ楕円型方程式の正値解の分岐ダイアグラム

概要:

$\exp[u^p]$ という非線形項をもつ非線形固有値問題を考える。 $p=1$ のときは、Liouville-Gelfand問題などといわれよく知られているが、それに比べて、一般の場合($p>0$)はあまり知られていないように思われる。

ここでは、空間領域が単位球で3次元以上の場合、あるスケールリングを用いると、 $p=1$ の場合に帰着でき、正値解の分岐のダイアグラムが分かることを紹介したい。また、2次元のときについては、 $p=2$ を閾値として、分岐の状況が異なることが予想されている。これに関して、過去の結果や得られた結果についても紹介したい。

本講演はJuncheng Wei氏(ブリティッシュコロンビア大)との共同研究に基づくものである。

応用数学セミナーの情報はこちら [🔗](#)

2016.10.14 (金) | セミナー

代数幾何学セミナー (13:30--【会場: 数学棟305】)

講演者: 土橋 宏康 氏

題目: 例外集合が既約な特異点解消を持つ3次元カスプ特異点

ロジックセミナー (16:00-- 17:00【会場: 合同棟1201】)

休み

ロジックセミナーの情報はこちら [🔗](#)

2016.10.17 (月) | セミナー

整数論セミナー (13:30--15:00【会場: 合同A棟801】)

講演者: 小田部 秀介 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目: 正標数のアフィン直線に対するAbhyankar予想について

概要:

正標数代数閉体上の正規代数曲線に対し、どのような有限群が連結ガロア被覆のガロア群として実現できるか、という問題は基本群の構造を知る上で重要な問題の一つです。アフィン曲線の場合、Abhyankarが1957年にその解答を予想し、Abhyankar、Serre、Noriによって部分的な結果が得られた後、1994年にRaynaudがアフィン直線の場合に、Harbaterが一般の場合に解決しました。本講演では、アフィン直線に対するAbhyankar予想の概説を行います。

整数論セミナーの情報はこちら [🔗](#)

2016.10.20 (木) | セミナー

応用数学セミナー (16:00--17:30【会場：合同A棟801】)

講演者：赤木 剛朗 氏 (東北大学 大学院理学研究科)

題目：On some fully nonlinear Allen-Cahn type equation

応用数学セミナーの情報はこちら [👉](#)

2016.10.21 (金) | セミナー

ロジックセミナー (16:00-- 17:00【会場：合同棟1201】)

休み

ロジックセミナーの情報はこちら [👉](#)

2016.10.24 (月) | セミナー

整数論セミナー (13:30--15:00【会場：合同A棟801】)

休み

整数論セミナーの情報はこちら [👉](#)

2016.10.25 (火) | セミナー

幾何セミナー (15:00-16:30【会場：数学棟305】)

休み

幾何セミナーの情報はこちら [👉](#)

2016.10.26 (水) | セミナー

臨時セミナー (14:00-【会場：合同A棟801】)

講演者：A.F. Mokrane 氏 (パリ13大学)

題目：Family of overconvergent Siegel modular forms

2016.10.27 (木) | セミナー

代数セミナー(13:30--16:45【会場：数学棟305】※2講演あります。)

(1) 13:30--15:00

講演者：高瀬 幸一 氏 (宮城教育大学)

題目：hyperspecial コンパクト群の既約表現について

概要：

局所体上の簡約群の調和解析で基本的な働きをするコンパクト部分群のなかで hyperspecial と呼ばれるコンパクト部分群の既約表現のパラメータ付けを試みる。ある種の 2-cocycle の自明性を前提とするが、それを予想として仮定する根拠や、有限体上の Weil 表現を用いたパラメータ付けの構成などについて解説したい。

(2) 15:15--16:45

講演者：桂田 英典 氏 (室蘭工業大学)

題目：An explicit formula for the Siegel series

概要：

標数0の非アルキメデス局所体F上の2次形式のSiegel級数はEisenstein級数のFourier係数に現れるとともに、ある種の数論的多様体のcycleのintersection number とも関係する興味深い対象物であり、その明示公式を求めることは重要である。本講演者は[Amer. J. 121(1999) 415-452]において、Fがp進体のとき、Siegel級数の明示公式を求めた。それは、p=2の場合を含み、具体的な計算には有用でありまたいくつかの応用もあったが、p=2のときは一見複雑でpが2でない場合との統一的な扱いが難しく、また2次形式のどのような不変量によってSiegel級数が決まるかが明確であるとは言い難かった。本講演では、Fが一般のときにSiegel級数をGross-Keating不変量およびその拡大版であるextended Gross-Keating不変量を用いて明示的にしかもdyadicとnon-dyadicの区別なく統一的に表すことができることを述べる。本講演は池田保氏との共同研究に基づく。

代数セミナーの情報はこちら [👉](#)

応用数学セミナー (16:00--17:30【会場：合同A棟801】)

講演者：中村 健一 氏 (金沢大学 理工研究域)

題目：Stability of monotone traveling waves for a 3-component lattice dynamical system

概要：

Recently, Guo and Wu (2016) proved the existence of traveling front solutions for a 3-component lattice dynamical system derived from some biological model of 3 species competing 2 food resources in a discrete patch environment. For such a competition system, it is important to know which species will survive eventually and hence traveling waves play an important role to understand the competition mechanism. In this talk, we study the stability and uniqueness of monotone traveling waves obtained by Guo and Wu. Our result is applicable to general tri-diagonal competition systems. This talk is based on a joint work with Jong-Shenq Guo (Tamkang University), Toshiko Ogiwara (Josai University) and Chin-Chin Wu (National Chung Hsing University).

応用数学セミナーの情報はこちら [👉](#)

2016.10.28 (金) | セミナー

ロジックセミナー（16:00-- 17:00【会場：合同棟1201】）

休み

[ロジックセミナーの情報はこちら](#)

2016.10.31（月） | セミナー

整数論セミナー（13:30--15:00【会場：合同A棟801】）

休み

[整数論セミナーの情報はこちら](#)

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号 TEL:022-795-6401 FAX:022-795-6400

E-MAIL:math-office@math.tohoku.ac.jp

© 2006-2014, Mathematical Institute, Tohoku University. All Rights Reserved.